

ワンセガー 高瀬の 番組チェック



文：高瀬徹朗 Takase Tetsuro

本誌放送アナリスト・ワンセグウォッチャー

世は正に「節電の夏」。開幕時期を巡って国民を敵に回したプロ野球は時間制限による延長打ち切りが基本となり、フジテレビ恒例のお祭り番組『27時間テレビ』は一部ネットユーザから「無駄に電力を消費してないで、その分を現地に義捐金として届けろ」などと絡まれてしまう。サッカー女子日本代表が一服の清涼剤を届けてくれたとはいえ、依然として閉塞感の漂う夏である。とりあえず地下鉄各線、弱冷房は認めるのでエスカレータ止めるのは勘弁してください。それではチェック、スタート。

地上波中継継続は
風前の灯!?

それでも人気の プロ野球「伝統の一戦」

完成度高いワンセグデータ放送

8月2日放送の日本テレビ『読売ジャイアンツ対阪神タイガース』。いわゆる「伝統の一戦」と呼ばれる人気カードだが、近年では地上波ゴールデンで放送されるケースも稀になってきた。

まずはワンセグから。トップ画面は、お馴染みのBSO、走者の有無を示すダイヤモンド、スコアボードとあって、その下に両軍オーダーが打率とともに表示されている。スコアボードとオーダーは、試合経過とともに情報が更新されるデータ放送ならではのシステムを搭載。

メニューは「現在の対戦」「選手名鑑」「ランキング」「他球場情報」の4つ。「現在の対戦」は、投手と打者の当日成績とシーズン対戦打率を表示するページ。野球ファンが気にする「通算対戦」を載せているのはなかなか興味深い。

「選手名鑑」は1次リンクで、まず両軍の当日ベンチ入りメンバーの一覧へ遷移。選手名を選択すると、その選手固有ページへ。プロフィールにシーズン成績、生涯成績に最近5試合の結果が掲載されているが、この手のページでお馴染みの顔写真がない。野球ファンとしては、無意味な顔写真を省いて最近5試合を載せている点が高評価だ。

「ランキング」は、リーグの順位表に打者・投手の各部門ランキングを表示するページ。「奪三振」や「盗塁」など渋い成績を載せていること、各部門とも10位まで載せていることなどが評価できるポイントだ。

全体に文字主体のシンプルな内容ながら、ツボを抑えた情報提供が光る印象。無駄を省き、かつ必要な情報を厳選して届けるという姿勢がうかがえる。奇抜な取り組みがない分、ワンセグのプロ野球連動データ放送としては、最良な形が出来上がっているのではないと思う。

野球好きならハマれる 「野球盤クイズ」

固定連動データ放送は、赤ボタンに配置された「ハイライト」、黄色ボタンに配置された「野球盤クイズ」が特徴。「ハイライト」は各イニング経過を示すテキストで、過去のイニングも選択可能。特に静止画や動画連携が展開されるわけではない。

ランニング		他球場情報	
マートン	打率 .309		
1981年10月3日生まれ (29歳)			
185cm 99kg			
アメリカ出身 アスレックス			
ヘロッキース			
シーズン成績			
試合数	78	打率	.309
本塁打	7	打点	28
犠打	0	盗塁	2
生涯成績			
試合数	222	打率	.335
本塁打	24	打点	119
犠打	0	盗塁	13
最近5試合			
打率	.174	本塁打	0
打点	0	二塁打	4

ワンセグ「選手名鑑」。あえて顔写真を省き、細かい成績を載せているのがいい



固定「野球盤クイズ」。時間制限も3アウトチェンジもないので、頑張ればどこまでも得点を伸ばせる、はず

「プレゼントが当たる!! 野球盤クイズ」は、プロ野球に関する出題を解答していき、それに応じて与えられるポイントをためることでプレゼント応募ができるという企画。15ポイントためると次のレベルに進むことが可能で、高いレベルになるとその分「いいもの」(300点で東京Dホテルペアスイート宿泊券)に応募できる仕組みだ。

形としては野球盤に見立てており、例えば1問解答するとひとり出塁。この走者を解答することでためていき、最終的にホームに帰すと1ポイント入る。解答=単打ではなく、問題によっては2塁打などで複数走者を返すこともできるようだ。

クイズ形式は色ボタンを用いた4択。「阪神・金本の前所属チーム」「セ・リーグのセは何の略」など、多少野球を知っていれば解答できる問題が基本だ。レベルが上がると難易度が上がるようだが、個人的な印象としてはさほど変化は感じない。

データ放送サービスとして特筆すべきは、本線音声とは別のクイズ用音声を利用している点。といっても、解答時にバットがボールを捉える「カキーン」という音が出ることで、正解・不正解に応じて音が出る程度ではあるが、本線の邪魔にならないという意味でも悪くない取り組みと言える。

もちろん試合展開にもよるが、展開が中だるみした際など、野球を知る視聴者ならば挑戦してみるといい。ちなみにクイズの成績は、一度トップに戻っても引き継がれるようだ。

全体にはオーソドックスな連動データ放送だが、「野球盤」が良い意味でアクセントを与えている形。当方は109点(一軍昇格レベル)に到達したところで試合が動きはじめて挑戦を取りやめたが、頑張って挑戦すれば1日で300点獲得することも可能だろう。新規ファン獲得につながるかどうかはわからないが、古くからのファンなら十分に楽しめる内容に仕上がっている。